

令和3年度上半期の概況について

※特に表記のない数値の単位は百万円です。

■JAたじまの概要

	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
組合員数	48,237人	47,560人	47,357人
うち正組合員	22,147人	21,434人	21,192人
うち准組合員	26,090人	26,126人	26,165人
組合員戸数	33,762戸	33,131戸	32,995戸
うち正組合員戸数	17,271戸	16,724戸	16,548戸
うち准組合員戸数	16,491戸	16,407戸	16,447戸
出資金	4,371	4,288	4,321
金融店舗数	24店舗	24店舗	24店舗
営農生活センター数	12センター	12センター	12センター
職員数	749人	746人	725人

■主要勘定の状況

	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
貯金	366,681	367,216	373,347
貸出金	50,675	51,615	54,188
預け金	302,738	299,842	304,554
有価証券	5,012	5,587	6,763
長期共済保有高	1,074,222	1,048,779	1,017,267

(注) 有価証券は取得金額で表示しています。

■単体自己資本比率

令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
13.09%	13.01%	13.37%

■有価証券の時価情報

保有区分	令和2年9月末			令和3年3月末			令和3年9月末		
	取得金額	時価	評価損益	取得金額	時価	評価損益	取得金額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	5,012	5,095	82	5,587	5,720	133	6,763	6,941	178
合計	5,012	5,095	82	5,587	5,720	133	6,763	6,941	178

(注)

1. 時価は市場価格等によっています。
2. 取得金額は取得原価又は償却原価によっています。
3. 満期保有目的の債券については、取得価額を貸借対照表価額として計上しています。
4. その他有価証券については時価を貸借対照表価額としています。

■リスク管理債権の状況

区分	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
破綻先債権額	102	69	65
延滞債権額	1,948	1,555	1,453
3ヶ月以上延滞債権額	-	-	-
貸出条件緩和債権額	-	-	-
合計(A)	2,051	1,625	1,518
うち担保・保証付債権額(B)	794	538	582
担保・保証控除後債権額(C)	1,257	1,086	936
個別計上貸倒引当残高(D)	1,098	968	934
差引額(E)=(C)-(D)	159	117	2
一般計上貸倒引当金残高	90	113	118

(注)

1. 破綻先債権
元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未收利息を計上しなかった貸出金（貸倒償却を行った部分を除く。以下「未收利息不計上貸出金」という）のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金）をいいます。
2. 延滞債権
未收利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予したものの以外の貸出金をいいます。
3. 3ヶ月以上延滞債権
元金又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ月以上延滞している貸出金で、破綻先債権及び延滞債権に該当しないものをいいます。
4. 貸出条件緩和債権
債務者の再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破綻先債権、延滞債権及び3ヶ月以上延滞債権に該当しないものをいいます。
5. 担保・保証付債権額
リスク管理債権額のうち、貯金・定期積金、有価証券（上場公社債、上場株式）及び確実な不動産担保付の貸出残高ならびに農業信用基金協会等公的保証機関等による保証付の貸出金についての当該担保・保証相当額です。
6. 個別計上貸倒引当金残高
リスク管理債権のうち、すでに個別貸倒引当金に繰り入れた当該引当金の残高です。
7. 担保・保証控除後債権額
リスク管理債権合計額から、担保・保証付債権額を控除した貸出金残高です。